

1.1.0-RELEASEの環境でビルドしたコンポーネントの1.1.1-RELEASE環境での動作確認

2015/04/23 18:05 - n.kawauchi

ステータス:	終了	開始日:	2015/04/23
優先度:	通常	期日:	
担当者:	n.kawauchi	進捗率:	100%
カテゴリ:		予定工数:	0.00時間
対象バージョン:	RELEASE_1_1_1		
説明			
<ul style="list-style-type: none"><li>• OpenRTM-aist C++ 1.1.0-RELEASEの環境でビルドしたコンポーネントを 1.1.1-RELEASE環境で起動できるか、確認する</li><li>• 1.1.1用のdllを1.1.0用にリネームした場合の動作を確認する</li><li>• 確認手順：<ol style="list-style-type: none"><li>1. OpenRTM-aist-1.1.0-RELEASE_vc10.msi を使ってインストール</li><li>2. C: /Program Files (x86) /OpenRTM-aist /1.1ディレクトリを作業エリアにコピーしておく</li><li>3. C++ 1.1.0-RELEASE をアンインストール</li><li>4. OpenRTM-aist-C++_1.1.1-RELEASE_x86_vc10.msi を使ってインストール</li><li>5. 2 で保存しておいたサンプルコンポーネント ConsoleInComp.exe を実行する</li></ol></li></ul>			

履歴

#1 - 2015/04/23 18:13 - n.kawauchi

- 進捗率 を 0 から 100 に変更

- C: /Program Files (x86) /OpenRTM-aist /1.1ディレクトリを作業エリアの C: /Users /openrtm /tmp /1.1.0-RELEASE下にコピーした
- C: /Users /openrtm /tmp /1.1.0-RELEASE /1.1 /examples /C++ /ConsoleInComp.exe を実行すると、順に以下が無いため開始できないと言われる  
RTC110.dll  
coil110.dll  
omniORB415\_vc10\_rt.dll  
omniDynamic415\_vc10\_rt.dll
- の対応  
C: /Program Files (x86) /OpenRTM-aist /1.1 /bin /RTC111\_vc10.dll を同じディレクトリにコピーして、RTC110.dll の名前に変更する.
- の対応  
C: /Program Files (x86) /OpenRTM-aist /1.1 /bin /coil111\_vc10.dll を同じディレクトリにコピーして、coil110.dll の名前に変更する.
- の対応  
C: /Program Files (x86) /OpenRTM-aist /1.1 /omniORB /4.1.7\_vc10 /bin /x86\_win32 /omniORB417\_vc10\_rt.dll  
を同じディレクトリにコピーして、  
omniORB415\_vc10\_rt.dll の名前に変更する.
- の対応  
C: /Program Files (x86) /OpenRTM-aist /1.1 /omniORB /4.1.7\_vc10 /bin /x86\_win32 /omniDynamic417\_vc10\_rt.dll  
を同じディレクトリにコピーして、  
omniDynamic415\_vc10\_rt.dll の名前に変更する.

以上の設定で起動することができた。

#2 - 2015/06/02 09:16 - n-ando

- ステータス を 新規 から 終了 に変更

OpenRTMの1.1.0と1.1.1、omniORBの4.1.5と4.1.7はバイナリレベルで互換性があることを確認。